

連休明け390自治体開始

高齢者接種 県内も月内本格化

新型コロナウイルスワクチンの高齢者接種に関し、厚生労働省が全1741市区町村に開始時期を聞いたところ、連休明けの10日の週に始める自治体が約390に上り、週別で最も多いことが2日分かった。ワクチンが4月下旬から全市区

町村に発送された上、今後配送量が大幅に増える。約3600万人のうち実施率約0・4%止まりだった高齢者接種が、各地でようやく本格化する見通しとなる。

町村に発送された上、今後配送量が大幅に増える。約3600万人のうち実施率約0・4%止まりだった高齢者接種が、各地でようやく本格化する見通しとなる。政府は、市区町村に約3カ月で高齢者接種を終える態勢づくりを要請。感染「第4波」が拡大する中、7月

未までに接種を完了させる意向だ。
厚労省は4月12日の高齢者接種スタートに先立ち、全市区町村に7日時点での予定を聞いた。

(福井県ホームページより、4月30日現在)

福井県内の一般高齢者向けワクチン接種	接種開始日	
	同級接種	異級接種
福井市	5/11	5/8
あわら市	6/2(調整中)	5/19(75歳~) 6/20(65~74歳)
坂井市	5/10	5/23
山本市	5/10	5/19
大野市	5/10	5/12
江前市	5/26以降	6/3
越前市	5/17の週	5/27
敦賀市	5/17(調整中)	5/12
小浜市	5/17の週	未定
永平町	5/17	6月初旬予定
越前町	5/18	5/21
池田町	5/24の週	5/17の週
南越前町	5/10の週	5/17
美浜町	5/10の週	6/7の週
狭町	5/17の週	5/21
おい町	5/17の週(調整中)	5/10の週
高浜町	—	5/31の週

高齢者の新型コロナウイルスワクチン接種計画
政府は4月12日から65歳以上の約3600万人を対象に開始し、7月中に完了させる方針。4月はワクチン供給が限られていたが、26日の週に全1741市区町村に各約500人分、翌週にかけて約200万人分が発送された。配送量は5月10日の週から大幅に引き上げられ、2週間ごとに約800万~約900万人分とし、市区町村の希望量に応じて割り当てる。高齢者全員分の配布は6月末に終える。